「企業・ＮＰＯ・大学パートナーシップミーティングin 県西」実施結果

１　日時　　令和８年１０月４日（日）１３時３０分から１６時３０分まで
２　場所　　おだわら市民交流センターＵＭＥＣＯ　会議室１、２、３
３　参加者数　　４９名（事例発表者、協力市町村の参加者含む）
４　概要

(1)　事例発表

発表者①：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社神奈川支店小田原支社　　井上　拓海　氏

「地域独自のＳＡＦＥ　ＴＯＷＮ取組み」と題し、防災/減災・人口減少や交通安全等の地域課題に対する同社の支援メニューについて実績を紹介された。

発表者②：国際医療福祉大学 SDGs 推進サークル・絆 Rescue サークル

サークル部長（学生）　宮田　智祐　氏

SDGs推進サークルによるペットボトルキャップの回収や小田原市の「若者応援コンペティション」に採択されたキャンパス農園、絆Rescueサークルによる救護ボランティア活動など、両サークルの普段の活動内容について紹介された。

発表者③：足柄大井農園　　髙橋　陽介　氏

「農業を通じて人と地域をつなぐ」と題し、高齢化や後継者不足といった問題解決のため生産者のネットワークとして同団体が創設されたこと、ＮＰＯ法人との協働で「大井やさいの市」を開催することで地域とのつながりが生まれたこと等についてお話された。

発表者④：Hakone Deer Action　　影山　友則　氏

近年急増しているニホンジカによって、箱根の植物や生態系への影響が生じているといった諸問題へ対処するため、地域住民や行政との協力体制、環境保護のための人材育成等についてお話された。

(2)　グループディスカッション

事例発表者も含め、１グループ６名から７名×６グループを設定し、様々な立場の参加者同士でのグループワークを、メンバーの入れ替えを行い２回実施しました。

それぞれのディスカッション終了後、ディスカッションで挙がった話題について各グループの代表者に発表して頂き、全体で共有しました。

(3)　交流タイム（自由参加）

・事例発表者を交えてのフリートーク、参加者同士の名刺交換、情報交換を行いました。







